

Triathlon[®] CS

Total knee system

トライアスロン CS システム

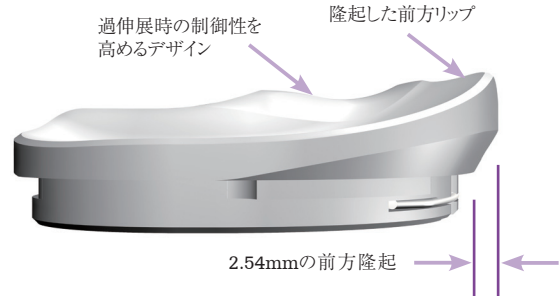
- ▶ 安定性を維持しながら可動域を獲得
- ▶ MISデザイン
- ▶ 術中選択の柔軟性
- ▶ 良好な臨床成績



Triathlon® CS Total knee system

安定性を維持しながら可動域の獲得

- ▶ トライアスロンCSインサートもトライアスロン人工膝関節システムのロータリーアークデザインを採用し、深屈曲時の回旋運動を許容
- ▶ 内外旋の許容を犠牲にすることなく、前方の制御性をより大きく確保
- ▶ CR/PSインサートと同様に屈曲150度、内外旋20度まで許容するデザイン¹



MISデザイン

- ▶ PS (顆間) ボックス形成の必要がないため、多くの骨温存が可能
- ▶ ポスト&ボックス骨切りが必要なく、CRタイプの簡便性とPSタイプの前後安定性を同時に獲得

術中選択の柔軟性

- ▶ PCL温存または切除のどちらの症例でも使用可能
- ▶ 大腿骨コンポーネントはCRタイプを選択

良好な臨床成績

- ▶ in vivoにおける術中キネマティクスの比較調査において、CSインサートはPSインサートと同様の安定した運動学的パターンを示した²
- ▶ PCL切除患者における5年のフォロー調査では、CSインサートを使用した患者はPSインサートで得られた結果に匹敵する臨床結果を示した³
- ▶ PCL温存患者における短期追跡調査ではCS/CRインサートを使用した患者において臨床的生存率と機能的転帰に差はみられなかった⁴

カタログ番号一覧 厚さ16/19mmおよびサイズ6/7についてはお問い合わせください。9/11mmは、カタログ番号末尾に「-E」が付かない製品が混在します。

トライアスロン CS 脛骨インサート X3^{*1}

サイズ	厚さ				
	9mm	10mm	11mm	12mm	14mm
#1	5531-G-109-E	5531-G-110-E	5531-G-111-E	5531-G-112-E	5531-G-114-E
#2	5531-G-209-E	5531-G-210-E	5531-G-211-E	5531-G-212-E	5531-G-214-E
#3	5531-G-309-E	5531-G-310-E	5531-G-311-E	5531-G-312-E	5531-G-314-E
#4	5531-G-409-E	5531-G-410-E	5531-G-411-E	5531-G-412-E	5531-G-414-E
#5	5531-G-509-E	5531-G-510-E	5531-G-511-E	5531-G-512-E	5531-G-514-E

トライアスロン CR 脛骨インサート X3^{*2}

サイズ	厚さ				
	9mm	10mm	11mm	12mm	14mm
#1	5530-G-109-E	5530-G-110-E	5530-G-111-E	5530-G-112-E	5530-G-114-E
#2	5530-G-209-E	5530-G-210-E	5530-G-211-E	5530-G-212-E	5530-G-214-E
#3	5530-G-309-E	5530-G-310-E	5530-G-311-E	5530-G-312-E	5530-G-314-E
#4	5530-G-409-E	5530-G-410-E	5530-G-411-E	5530-G-412-E	5530-G-414-E
#5	5530-G-509-E	5530-G-510-E	5530-G-511-E	5530-G-512-E	5530-G-514-E

医療機器承認番号	販売名
*1 22300BZX00093000	トライアスロン CS X3 脛骨インサート
*2 22200BZX000898000	トライアスロン人工膝関節X3
30200BZX00376000	トライアスロン 人工膝関節システム PS

参考文献情報

1. Stryker Test Data: RD-03-041 and RD-04-027.
2. Tei K, Matsumoto T, Shibayama N, Kurosaka M, Kuroda R. In vivo kinematic analyses of three different designs of polyethylene inserts during total knee arthroplasty (TKA) - Cruciate-substituting (CS) polyethylene insert may function as expected. Bone Joint J Orthop Proc. 2018;95-B(Supp_34): Vol. 95 B.No. SUPP_34:556.
3. Scott DF. Prospective randomized comparison of posterior-stabilized versus condylar-stabilized total knee arthroplasty: final report of a five-year study. J Arthroplasty. 2018;33(5):1384-1388. doi:10.1016/j.arth.2017.11.037
4. Mont MA, Costa CR, Naiziri Q, Johnson AJ. Comparison of 2 polyethylene inserts for a new cruciate-retaining total knee arthroplasty prosthesis. Orthopedics. 2013;36(1):33-35. doi:10.3929/01477447-20121217-04

Japan

この印刷物はストライカー社の製品を掲載しています。全てのストライカー社製品は、ご使用前にその添付文書・製品ラベル・取扱説明書をご参照ください。この印刷物に掲載されております仕様・形状は改良等の理由により、予告なしに変更されることがあります。ストライカー社製品についてご不明な点がございましたら、弊社までお問い合わせください。

®マークの付いた製品名は、ストライカーグループの登録商標です。

Literature Number: TK01-057_Rev1
TH/TL 1m 04/22

Copyright © 2022. Stryker
Printed in Japan

製造販売業者
日本ストライカー株式会社
112-0004 東京都文京区後楽2-6-1 飯田橋ファーストタワー
P 03 6894 0000

www.stryker.com/jp